

トルコ経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators (Turkey)

経済調査室

Economic Research Office

(照会先：ダーベル暁子 akiko.darvell@uk.mufg.jp)

概況	消費/消費者信頼感
<p>トルコ経済は上半期、成長が加速したが、第 3 四半期は一旦足踏みしたと推察される。夏場の大規模デモ発生の影響に加え、年央以降、米連邦準備理事会 (FRB) による量的緩和縮小観測の高まりを受けたリラ安で、輸入インフレが進んだこと等が景気を下押ししたとみられる。一方、第 4 四半期については、政情が安定化してきており、経済が混乱に陥るおそれは後退している。</p> <p>ただし、景気下振れリスクも残る。最大の懸念は経常赤字とそのファイナンスである。輸出の低迷が続くなか、堅調な内需やリラ安を背景とした輸入高の増加による貿易赤字拡大で、経常赤字は昨年終盤から前年比で拡大が続いている。経常赤字のファイナンスについては、ポートフォリオ投資 (証券、株式等) への依存度が高いが、米国の量的緩和縮小観測の浮上やイスタンブール等でのデモ発生以降、海外からの資金流入は大きく落ち込んでいる。トルコ中央銀行は、リラ安に対応するため為替介入のほか、7 月と 8 月に政策金利の一部を引き上げたが、国内景気の腰折れを懸念して更なる利上げには消極的な姿勢を示している。内需を押し上げている銀行貸出の急速な拡大については銀行に対する預金準備率引き上げなどを実施しているが、銀行貸出の伸びは足元前年比 +30% を上回っている。トルコ・リラ相場は、米 FRB が 9 月の FOMC で量的緩和の縮小開始を見送ったことで、一旦安定化した。11 月以降再び下落傾向にある。今後の為替動向次第では、中銀が再利上げに踏み切る可能性があり、景気を下押しすることとなる。</p>	<p>第 2 四半期の小売売上は前年比+4.1%と、前期の同+9.7%から減速した。家計向け銀行貸出の伸びは、2012 年初めから今年初にかけての金利低下を受けて加速が続いている。7、8 月の中銀の利上げの影響も今のところ顕在化しておらず、9 月の伸び率は前年比+33.2%まで上昇した。雇用情勢をみると、8 月の失業率 (季節調整済) は 10.1%となり、2 年ぶりの高水準で高止まりしている。10 月の消費者信頼感指数は、インフレ上昇等を背景に大幅に悪化した前月からの反動もあり、前月比+3.4 ポイント上昇の 75.5 となったが、直近のピークである 7 月の 78.5 は下回った。インフレ懸念は足元の上昇率低下で緩和されたが、全体的な景況感が低下している。</p>  <p>消費者信頼感、失業率 (%)</p> <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
GDP	物価/金融政策
<p>第 2 四半期の実質 GDP 成長率は前年比+4.4%となり、前期の同+2.9%から加速した。銀行貸出の拡大や、インフレ鈍化による購買力増加を受けて個人消費が同+5.3%と、前期の同+3.1%から加速し、全体の伸びを牽引した。政府消費 (同+7.2%) も引き続き全体を押し上げた。総固定資本形成は同+3.7%と、前期の同+2.3%から加速した。内訳をみると、大型のインフラ投資プロジェクトによる公共投資の大幅な増加 (同+36.7%) が寄与した。全体の 8 割を占める民間投資は、同▲2.0%と減少が続いたものの、減少幅は縮小した。</p>	<p>消費者物価指数の上昇率は、8 月に前年比+8.9%と 1 年 3 ヶ月ぶりの高水準となった後、減速に転じた。ただし、10 月時点でも同+7.7%とトルコ中央銀行の目標レンジ (5~7%) を上回る状況は続いている。トルコ中銀では最新のインフレ報告書の中で、内需の減速を背景にインフレ率は今後も低下傾向を続け、年末には 6.8%まで低下すると予測しているが、11 月以降のリラ安進行がインフレ率の押し上げリスクとなる可能性は高い。トルコ中銀は、今のところ追加的な金融引き締めは見送っているが、先行き米 FRB の量的緩和縮小開始が視野に入り、リラ安や海外からの資金流入不安定化のリスクが高まった場合には、再度利上げを実施しよう。</p>
<p>GDP成長率と需要項目別寄与度 (前年比、%)</p>  <p>(資料)トルコ中央銀行より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	国際収支
<p>9 月の鉱工業生産 (稼動日調整済) は、前年比+6.3%と前月の同+0.1%から加速した。先行指標とされる製造業の景況感指数 (季節調整済) は、10 月は 111.9 と前月から 3.4 ポイント上昇し、約 2 年ぶりの高水準となった。内訳をみると、リラ安による競争力の向上を背景に、輸出向けの受注見通しも 2 ヶ月連続で改善したほか、生産見通しも 3 ヶ月連続で改善している。</p>	<p>第 3 四半期の経常赤字は▲120 億ドルと、前年同期の▲79 億ドルから赤字幅が拡大した。財貿易収支については、底堅い内需とリラ安による輸入増 (同+4.2%) と輸出低迷の継続 (同▲3.3%) を背景とした貿易赤字拡大が主因。一方、資本収支の黒字幅は、世界的な新興国からの資本流出等を背景に、前年同期の 155.7 億ドルから 52.3 億ドルと約 3 分の 1 に縮小し、経常赤字額を下回った。月次の国際収支統計をみると、8 月以降はポートフォリオ投資が流入超に転じているが、新興国への資金流入を取り巻く環境は依然として先行き不透明感が強く、当面は警戒を要するとみる。</p>  <p>国際収支 (10億ドル)</p> <p>(資料)Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室</p>

トルコ経済・金融概況

1. 年、四半期

	2010	2011	2012	12/Q3	12/Q4	13/Q1	13/Q2	13/Q3
名目GDP実額 (10億米ドル)	728.7	771.8	786.6	208.7	202.9	200.4	209.3	-
実質GDP成長率 (y/y, %)	9.4	8.9	2.3	1.6	1.4	2.9	4.4	-
(民間消費支出) (y/y, %)	6.7	7.9	▲ 0.7	▲ 0.4	▲ 0.8	3.1	5.3	-
(総固定資本形成) (y/y, %)	29.9	20.0	▲ 2.5	▲ 4.2	▲ 3.8	2.3	3.7	-
鉱工業生産 (y/y, %)	14.8	3.8	▲ 1.8	3.6	▲ 1.8	1.3	4.2	-
消費者信頼感指数	73.7	79.6	75.6	74.5	71.8	75.8	76.4	75.9
小売売上 (y/y, %)	18.1	18.6	10.3	11.0	10.3	9.7	4.1	-
銀行貸出残高伸び率(民間部門) (y/y, %)	44.7	34.7	18.5	16.2	18.5	21.5	27.6	33.2
消費者物価上昇率 (y/y, %)	8.6	6.5	8.9	9.0	6.8	7.2	7.0	8.3
賃金上昇率 (y/y, %)	15.8	15.8	15.7	15.5	13.2	12.6	14.0	-
失業率(季節調整済) (%)	11.9	9.8	9.2	9.2	9.4	9.4	9.6	-
貿易収支 (百万米ドル)	▲ 71,661	▲ 105,935	▲ 84,081	▲ 20,973	▲ 20,011	▲ 21,735	▲ 28,796	▲ 24,442
輸出額 (百万米ドル)	113,883	134,907	152,464	38,615	39,551	37,021	38,246	37,343
輸出伸び率 (y/y, %)	11.5	18.5	13.0	14.1	11.5	4.9	▲ 1.9	▲ 3.3
輸入額 (百万米ドル)	185,544	240,842	236,545	59,588	59,562	58,756	67,042	61,785
輸入伸び率 (y/y, %)	31.7	29.8	▲ 1.8	▲ 3.8	0.7	5.0	9.1	3.7
経常収支 (百万米ドル)	▲ 45,447	▲ 75,092	▲ 47,750	▲ 7,904	▲ 9,816	▲ 16,502	▲ 20,477	▲ 12,021
資本収支 (百万米ドル)	59,010	66,673	69,778	15,574	18,070	27,478	21,399	5,229
対内直接投資 (百万米ドル)	9,036	16,047	12,529	1,991	2,357	2,830	2,493	3,375
外貨準備高 (百万米ドル)	80,713	78,322	99,943	95,016	99,943	105,649	105,567	109,790
対外債務残高 (百万米ドル)	291,920	304,428	339,018	327,544	339,018	352,036	367,343	-
株価指数	59,544	60,662	63,729	65,117	72,586	81,153	83,822	72,936
短期金利(Interbank O/N borrowing rate)	6.84	7.70	8.24	6.61	5.52	5.48	5.58	7.08
TRY/USD	1.508	1.681	1.801	1.80	1.79	1.79	1.84	1.97
TRY/Euro	1.998	2.337	2.314	2.26	2.33	2.36	2.40	2.61
TRY/GBP	2.328	2.693	2.853	2.85	2.88	2.77	2.83	3.06

2. 月次

	13/03	4	5	6	7	8	9	10
鉱工業生産(稼働日調整済) (y/y, %)	1.3	3.5	0.9	4.2	4.6	0.1	6.3	-
消費者信頼感指数	74.9	75.6	77.5	76.2	78.5	77.2	72.1	75.5
銀行貸出残高伸び率(民間部門) (y/y, %)	21.5	21.6	24.9	27.6	29.6	31.3	33.2	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	7.3	6.1	6.5	8.3	8.9	8.2	7.9	7.7
失業率(季節調整済) (%)	9.4	9.4	9.6	9.7	10.1	10.1	-	-
貿易収支 (百万米ドル)	▲ 7,422	▲ 10,333	▲ 9,893	▲ 8,570	▲ 9,898	▲ 7,042	▲ 7,502	-
輸出額 (百万米ドル)	13,138	12,492	13,316	12,438	13,070	11,153	13,121	-
輸出伸び率 (y/y, %)	▲ 0.5	▲ 1.1	1.4	▲ 6.0	1.9	▲ 13.1	1.3	-
輸入額 (百万米ドル)	20,559	22,825	23,209	21,008	22,967	18,195	20,623	-
輸入伸び率 (y/y, %)	▲ 0.6	18.4	6.7	2.8	10.2	▲ 3.4	3.5	-
株価指数	82,762	84,279	89,916	76,312	74,351	71,554	72,834	77,087
短期金利(Interbank O/N borrowing rate)	5.67	5.92	4.65	6.26	6.57	7.48	7.22	6.97
TRY/USD	1.809	1.797	1.828	1.901	1.934	1.963	2.017	1.985
TRY/Euro	2.344	2.340	2.373	2.503	2.527	2.612	2.695	2.710
TRY/GBP	2.728	2.751	2.795	2.943	2.934	3.044	3.201	3.194

(注)貿易の値は通関ベース、TRY：トルコリラ

(資料)トルコ中央銀行、トルコ統計局、Bloomberg、Macrobond 他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身で判断下さいますよう、宜しく願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。